

活動記録

(NO.)

1.講座名	見附市防災キャンプ（今町小学校）
2.開催日時	平成 25 年 7 月 25 日（木）～26 日（金）1泊2日
3.開催場所	新潟県見附市今町小学校、大平森林公園
4.河川名	大平公園森林公園
5.参加人数	子ども 73 名、RAC 指導者 7 名

6.内容

1. 主体的な判断力、行動力を身に付ける。2. 地域を愛する。
3. 協調性を育む

以上のようなことを目的に今年も防災キャンプを開催した。

初日は大平森林公園で班に分かれてEボート体験、スローロープ投げ、ロープワーク、身近ものを使ったサバイバルグッズ作成体験を行った。

Eボート体験では、漕ぎ方を教えずに子どもたちにどうやったら前に進むのか考えるような体験を行った。なかなか、岸に着岸できずに大騒ぎだったが、いつの間にかリーダーあらわれて指揮をしていた。自分たちで考えることができたようであった。

また、ロープワークはとても珍しいのか目を輝かして体験を行っていた。

その後、非常用の炊き込みご飯で昼食をとり、バス 2 台に学校へ向かった。非常用の炊き込みご飯でアクシデントがあり、中身を溢して半べその生徒もいた。



地域の防災担当の人から地域の人たちがどのように災害に備えているのか、防災倉庫の見学をした。官益トイレやリヤカーなどがあり、生徒たちは興味深そうに見学をしていた。リヤカーの使い方やトイレの使い方などの質問が出ていた。

市の防災担当者からの説明でハザードマップについての見方の勉強をした。自分たちの家が洪水時にはどのようなようになるのかを映像でみた。また、夕飯については、地域の人たちの炊き出しでトン汁がふるまわれた、おいしくお変わり 5 回の強者もいた。地域の方々の心が沁み一杯であった。

夜はお楽しみで、学校体験を行った。一番子どもたちが楽しそうだった。



ふりかえりでは、やはり学校体験が一番よかったなどの意見もあり、指導者としては少し肩すかしであった。



翌日は、屋上のプールで着衣泳体験とスローロープ体験、ライフジャケットで浮く体験も行った。初めてライフジャケットで浮く体験をして不思議そうな子もいた。着衣泳では、背浮きができなくてとても怖がっていた生徒も慣れるに従ってできるようになった。